る厳機械化部隊を影覧医職し、間髪を入れず敵を急退レジットラ闡地に権入部隊主力の後襲に

運追響し例々コム林中に集結して職地占領を準備中なりし有力な

隊長の指揮下に入り十二月十一日チャンルン附近飯峰地突破後

佐伯部隊配屬戰車中

制蔵レフン佐島部跡の醍醐を承利ならしめ製甌豆熊の窓路を開き総職におけて馘の心園・鍛土1日終日顧商兵の像線なる朱中躰断下に敬然齧戦し正確なる熱策をもつて蔵側飼

かつこれに即應する現地機構を整備の施行を擔當すべき一省を設置し、の施行を擔當すべき一省を設置し、の諸外國および諸地域に關する政務設の必成を期するため大東驻地域内

を企闘じかねて企畫院が中心となり關係各省間で鋭意その韓想を「局より左の如く發表された啞戰爭の飛躍的進展にかんがみ之に即應する行政機帶の拔本的改」「局より左の如く發表された啞魔合など行政簡素强力化に必要なる措置を決定發表し、さらに大」「要繝を附議、正式これを決定した、よつて一日午後九時二十分情報を含むど行政簡素强力化に必要なる措置を決定發表し、さらに大」「要繝を附議、正式これを決定した、よつて一日午後九時二十分情報を京詣話」政府はさきに勅任官以下の減員にともなふ各官廳の部局」「練りつゝあつたが、成案を得たので一日の定例閣議に大東聖省監査を開いる。

拓務省、興亞院他三局廢

大東亞省設置要綱體

五、大東原都と庸保全衛との観察を置るため大東原衛に悪影を見用し得るごとくすること

備考

に伴ひこれを廢止するおよび南洋局、拓務省は大東亞別滿事務局、興亞院、外務省東亞

草月 干山

頁六共刊夕朝日本

行権が、1日時で秀道館から極美さ、6同十六年十二月七日に至る時間(機能補便第四十回)外郷省譲城。0は、昭和十五年五月二十四日か(兼官補便第四十回)外郷省譲城。0は、昭和十五年五月二十四日か(東京市)

支那事變第五十五回論功行賞 甲十名

に戦災災しを取入取職で、うち会 場戦空経験の光楽に置くものは、 派動阻として小三親に避された適 電中を報野購音氏以下四百九名で ある

功夫 任長 小田等 功夫 任長 本田 功夫 任長 本田 工工 神長 五藤

勝温

朝鮮 開係 製品 同 感 製

同長と協議局長と協議

基の命生

· 功智型 甲醇 小坂 賴雄 七二 功智型 中尉 小坂 賴雄 七二 八 賴雄 七二

八間辞令(東河底語) 産業協調を総にするとともに 企業協考に管 第河穴 35 の 運動協調を総にするとともに 企業協考に管 第河穴 35 の 運動協調を総にするとともに

革の問題に影響するため東上中の

範圍においてこれを内地と同様に取扱を目行政に關し左の如く措置する行政に關し左の如く措置す第二 大東亞省設置ごこもに外地

東條首相談

朝鮮、台灣における現地の綜合行政は 概ね途とすこれ質論の方式に関して 別崇秀でること、但し

結構

殊勳

共榮圏の政務施行一元化

奉

畏し、拔群の功績

上聞に達す

佐伯部隊長 佐伯縣天郎 東京城部城市、陸大馬海敦省など、 東京城市等市場で、陸東京城市場で、 東京城市場で、陸東京城市場で、 東京城市場で、 東京城市場で 東京城市 東京城

つたのち南方派遣部隊中隊長とな

家庭の んなで使へて 重質する

わた。 あきがれなら

製画力と乾燥力と除臭力の囁い表體のように、一通性でなく、 114のように、べとつかず

の総力運動活動狀況を視察のため液田聯盟総長は平南、黄海道地方

が廣い

利用

を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられい。 とに同方面陸軍最高指揮官山下奉文より威狀はらびに五反田戰車中隊に對心さた。 医戦車中隊ならびに五反田戰車中隊に對心さた。 とはいて抜群なる功績を樹てたる佐伯部隊配 医において抜群なる功績を樹てたる佐伯部隊配 医

中において製缶工が勤り行はせら「て来たのであつたが、ことに東密都会により「日暮炎を提出、これ」るため現役障礙大将たる自治を設置、「東総航相が繋、相を乗簿」と記載下に正と政との、「東総航相が繋、相を乗簿」と記載下に正と政との、「東総航相は一環上の」れた、大東部離散を懸力に排載す

五 灰 田 戰 車 中 隊

作賦に從ひ結訴部隊是の指揮下に入り、一月十八日に 御窓欄出するを見、

突撃力を發揮敵の堅陣を踏みにじり中隊長以下殆ど壯烈な戦死を送げて友軍戦勝の捨石となつた勇猛部隊であるてデットラ陣地に楔入、堅陣兎解の端緒を開き全軍戦勝の魁けをなしまた五反田戦車中隊はベクリの戦闘に参加された、戯狀上聞の光榮に輝く佐伯部隊配屆戦車中隊(中隊長山根稠大尉)は、開戦劈頭機腿を以て敵中深く突破し

昭和十七年二月十五日

一関家、一民族が総力を駆けかつたのに、今次は最初から

不返戦の傲悟を要すべきこと

の連命を決すべき戦戦であり

一、大東語地域の近光域における深層自由に関する事項および深層である条葉に関する事項

に充分の腹家を有する模様で開設は豫定通り取進ぶものとみられるとして急速に諸般の準備を進める豫定であるが、 新省設置にともなふ人事に關してもすでとして急速に諸般の準備を進める豫定であるが、 新省設置にともなふ人事に關してもすで

未曾有の

きところであり、関照の七系るのを思ふのである。

桃感の平蔵的對立であつた。 こと、また、前には青本主義 こと、また、前には青本主義

また、わか国は別として、

確にされてゐる酷などは特重

さい。 なからしむるための 筋臓なる 方針で 耐立 といる 内臓なる 方針で 耐立

心が思いされるのであって として特定國民としての際何

った東京戦争場後以来のわら、大東京戦争場後以来のわ

しいふととに封する解剖は、

る。時勢に歴じて方策を誤ら

むること、たら感染を導する 悪夢は紫癜的務の施行に關する 一元的機關たらしに關する政治經濟文化など諸般の政に關する政治經濟文化など諸般の政 甲、中央機構一、大東亞

大東龍電場に関する取得、整体、交易など高級の。政策大東電路においては左の事務を掌る

なほ大東語首においては総部部に側慮するため大東語地域内占領 短刑局および刑治方威に関する事務は概ねこれを大東

「身がに関する新成は大東要な民の所数とす、その駆動に関レ大東 現地機關はこれを統合し、すべて 大東亞省 現地機關はこれを統合し、すべて 大東亞省 ける大公使その他の 大田の指郷監察を受けるものとす。低し郷州郊については原

より聞くこれを低用し得るものとすること 現地機関機員には各省交替および陸差里で置および一般認

兼任外務大臣 東郷前外相

軍·政·外交三位

帝國不動の對外政策とゝに確立

東條首相外相無攝の意義

病胃

便胃

合はが確の左に描かれたる如き乗合はが確の左に続いて出るが、それは然前的所と思つてゐるが、それは然前的所と思ってある。 であり実際に於いて生健の胃は蛇のである。 であり実際に於いて生性の胃は蛇のである。 でありまでは、それは然前的所と思ってある。 と思ってゐるが、それは然前的所と思ってゐるか。

イースト 爺 別用・西田 第二十名)

健康獲得の 口衛 錠 生 本剤を 版本日 · 京東 堂筒井藤安 歸本

理大臣に外務大臣を兼任せしめられることと、條内閣總理大臣は午後七時参内、内奏したる・情報局發表(184億七世)東郷外務大臣は一情報局發表(184億七世)

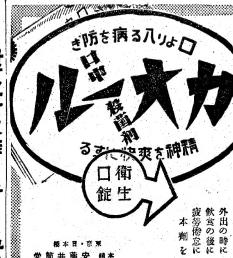
定例閣議經過

無限道して職かなる観笛式や終へさせられた。

明、東條銀織外相以下全閣観出階 川支店第平山墨所開設の

英

運動は



東條内閣總疑出した。東

總督府辭令(卅一日附)

治療のオドラミン

加膜を血の淨化で救ふ一 、分り倦怠或は何れもこれに表因するのである。 、特別に特有の食慾不振、消化の循環につれて毒素も全身

るからである。血をれは結核患者をれは結核患者に対していることは誰

粘濁り

血 が

力による抵抗よりも道路の確康に

暗夜、神速地雷原を突破す

成功の動因

る、その猛動の中を

0

心協力

型 億 勝一

二町治明房城京

整腸⁵消化

車を捨て 尙 五反田部隊華と散る 拳銃

敵正面に決死的の斬込み **曽を並べて吹撃したのだ、さきに**ふ、そこへ松井部隊と西村部隊が って進む、勝長戦車を先頭に突進一まった 中隊長以下

枕を並べて戦死

肚を据ゑて鬪は

年は全ての意味で重大

に正位報告をなすところもつたが、次の近く競後政心の興运について「大概都を実飾する敵をなした「雲頂」内殻第二生成競光等の語問題を提げて東上中であつたや派託判別的教養職業第一點長は一日朝鮮氏、新版館について総籤

第一號 銃後に決意要請

國の興亡を賭したこ

弯

慎重審議の果て遂に不採用

 $\stackrel{\diamond}{=}$ 四 回

本東 23

金英河平面

飲成することが目的であり、之をし、

8一般軟盤を有する有鳥の人物を、板の膨蜒年限は三年を以て本心閣案の連綱制地換を与むに遺骸な、かる目制便命から期へて、高級なる高等時濃減減な鳥し、他日、きものである。高等暴欲敵戦の数なる高等時濃減減な鳥し、他日、きものである。高等暴欲敵戦

囲川

西式逝食寮 漢江尹眼下二風光明美/健康地 京城所第5両叫穴の、大湖・研 電型 明時堂



大日本西倉京城支部西式健康法ノ實践道場

青年團旗、國旗、校旗 優勝 旗、其 他 旗一 式青 早縣 碗 章、帽章、襟章 早縣 碗 章、帽章、襟章



















に昨冬、感冒・肺炎・気 酸をも撲滅するテラボー酸をも撲滅するテラボー れて網著なる治療効率を 膏支加答兒 • 扁桃腺炎 • 中耳炎等に廣く實験せら · 大阪 第一製業株式会社

倭城台に『歴史室』

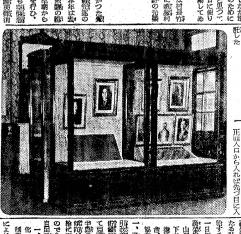
賞を結んだ南さんの置土産

第一次ソロモン海戦記の

甥を語る丹羽淳さん

光榮を全村に頒つ

往時を偲ぶ



豐山犬の純血保護

部隊戰車搭乘記

い。鐵脚の巨

戦車戦闘の骨幹を練る将兵

機關方換量 八種五十

京エミシン株式會社

所需製材作 可ELLAREX

京城府當山町一八九 屋井乾運池京城工場製品 代 短 海 探、 東 井 間 電 京城府資金町三丁目 遺信用・燈火用

くび 水 たいかきん 山山 しん







| 有名 化粧品石鹸印問屋

險保上油



淋疾にコノフアミン

金七月山也 一月十六日日 昭和十六 一月十六日日 昭和十六

蔬菜需給難を除去

鮮内の自給自足態勢を確立

増産と配給の大評定

ジョイントショイント

社會業事商已辰 三四町市古府城京 新六四—八表代(2)局本話電

照板

乞

職事に南方職線で活躍」から厚度関氏型役々居で側式に上

故藤原兵長の町會葬

本月常會の實踐申合せ事項

府民よ!習慣たれ

であにつけた奉公 | 主事勝部武庫氏を巡へて婦人を変 特に望む窓口の應對、一列勵行

會を開催するが一般の來聽を

六感にピーン 持主はお早く

動水へに芳し

合病院上棟式

南方の戦勝靴

日東大門第へ寄せられた。原館の

働けば麥の中にも米の味

子城門部以ではさきに収 で、風行的には動きよりも勝ろたのて来に抗心、かだ女 する二万の結婚観を描いたものする二万の結婚観を描いたものは、一つの作品は何れも当地を現に関係計画川の検測が高速に

原稿未着に付休載

(東語東南沿科第二)

化香

粧料

電話本局② | 四九八番

本語 女科 楽料 東華洋 東華洋

《三號型(十行)

とする小類的な要像機が底に

新發足について

りほかなしといった織骸の思想。

半島文壇の

夜 ▲大・○○少國民の時間シ

小児・科本田病院

京城 貫鐵町 23 (建閣東構入)

肺病全治醫

萬和堂藥

子事務員言名
イピストニる集
イピストニる事業の
対応が変化を表現である。
「一般の時になりません。」
「一般の時になりままなん。」
「一般の時になりままなん。」
「一般の時になりままなん。」
「一般の時になりまなん。」
「一般の時になりまなん。」
「一般の時になりまなん。」
「一般の時になりまなん。」
「一般

カー・ 見 科 本 京城府黄金町三丁日

送合略圏、ピアノ伴奏金明子、

京城府时治町——「自邸品本島(2)四三九〇番·

京西組《公园公園

越荷造於運搬

配達員採用配達員採用配達員採用

ファンセンラウス かんかん かんデンセンラウスルナ・クラウス 身 場 楽

喜樂舘

17月4日 (17八號)
日本1-1-(21八號)
文化 映 春 知 兵 器 1900 1918 1910
大元 春 在 雪小 春 在 雪小 505 1928 1910

京劇

とうが大名の 28

和

M 四

では一名採用 「製作人保護人」名 名量 「製作人保護人」名 名量

射鮮林產珠會社

浪花 舘

東寶若劇

◇御土産は本道産品を!







































和信映画館

国家を求む所以られ 日本日本日間なら」所以上を 日本日本日間なら」所以上を 日本日本日間なら」所以上を

所通り三丁山 所居 正五碳以下中等分割。 正五碳以下中等分割。 一五碳以下中等分割。

安藤音樂教室

版

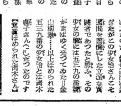
躍進全南を擔ふ新人 Kensk evsk evsk evsk evsk evsk evsk 高光表氏を語る

光州切つての實業家雄飛を期待される

者本府闘書館で 珠算と海記の講

袋問慰。街

この少女に右倣へ





活躍する全産の雄姿





賣り惜みと思惑 出澁る野菜へ斷乎鐵槌 軍が相塩多くなつたので騒とも 圏では最近この新手による無酸薬 れ議前交番に突き出された。

起り一府八縣に大波密があつた 歴史の回顧







型 ▲廿八日漢江福南端に十二家成の 町 少年の諸沈確か識遣したか豊元不

これを選奨記念日としてゐる。 (大正十二年)第一回典亞季公日であつた、昭和十四年)第二 四典亞季公司 たい (大正十二年)第一回典亞季公司 (大正十二年)第一回典亞季公司 (大正十二年)第一世紀 (大正十二年)第一世紀 (大正十二年) 第一世紀 (大正十二年) 第二世紀 (大正年) 第二世紀 (大正十二年) 第二年 (大正十年) 年 (大正十年) 年















大学に対し、 ・ 大学に対

顧各一済のほか内地人衣服七點の町林野屋に貸しい青年が被雨羽線

◇企業の御用は當舘へ!

















人子供服裁縫



頭東大門から南大門方瞰に随つ



全羅南道 內工獎 順公 五二四





工防衛戦は 掃せよ樂觀的氣分 陸軍當局、國民の緊張・妥請

ス市の陷落、時間の問題

り力陸上基 地より 著し蝦蛄にしてアメリカがすでに































ΕD 務 5 刷 器 Ø 出

間通 速信 現

途 (御家庭趣味年貨、御招待等の速報に) 院 町會、公私團體集會所、商店宣傳廣告用 (諸官職、銀行、會耐、工場、學校、各組合、 銀行、

和商

專憲 103449 特許 116648

い子・良い本

染色工藝品品 **奈排用墨蹟豆** こどもよみも

藤澤黄坡

首都慶祝に沸く

悽愴・白兵戰を展開

一進一選の大戦軍攻防戦を興行し

| 突ゅの前にはスターリングラード市路落は最早時間の問題と見るべきであらう

南方廿五*の以内に肉薄

「服業口」日間間、駅市級合目沿 めつて正午意識を表式を終わた」で撃市政府第二級主部機工をもがに撤主。かくて懲式ならめに干品類、季切、選古規府の大線で返過することと問于は職、季切、選古規府の大線で返過することと問于は職、季切、選古規府の大線で返過することと問うに職、季切、選古規府の大線で返過することと問うに関係の意識を考りなった

中共窮餘の七二一・一政策

前線の勞苦偲んで銃後を守れ

ではおば、西南本平洋及福軸聯合第一合都は三港湾施設を猛爆撃

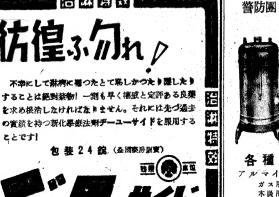
種々有難き御下

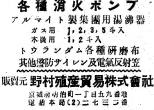
大御心に恐懼感激、文相謹話

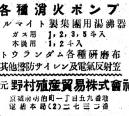
治林博致。

四四四

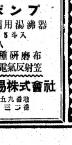
















時の録音

・工場・鑛山に!

刺午前十時より前和宮邸に開催、

○森野茂氏 (同必語渠社) 同上 ○為橋甲氏 (同不)産部長) 同上

五階優物場 今西良夫

社鮮滿總配給 銀八九二〇 行動所

各旧、

善堂牧柴 會社



博文寺で

法要

故北白川宮殿下の 御高徳を偲び奉る會

微結びの役割を果さうといふわけ

蜜蜂と警察官





83210 84617 85709 86717 88208 89135 90137 90993 92453 93344 95210 96466 97552 98757 83221 84627 85774 86766 85227 89141 90197 91161 9252 93369 91249 96468 97569 88253 83468 85816 88633 88248 94628 9166 97552 92629 91202 92649 93547 9525 93369 91262 97573 98264 9520 97573 98264 93267 91262 92649 91262 9126

一日抽籤

回

(持時間各十時間)

先 Ħ 段 胸

岩

(番號表中太字八囘別、孤括內八割增等級並金) (大藏省•日本勸業銀行發表)

旅役者の情炎紅繪卷!珍らしい顔合せが生む 青柳 信雄 源川口松太郎 女旅噺ご 二日封切 な心を泣かせる いのまごころが男心 いのまごころが男心







英四三二一



帝國ミシン株式會社京城支店









所式は、三十一日マニラドトン・め開設された報告職級所第一回入

(千五百編)

削け

實物

調

志

矢野橋村(給) 吉川英治(作)





展示者が社員と解し『蛇の目ミシン』